

2018年11月 キューバ情勢

【概況】

1 内政

- (1) キューバへの外国人渡航客400万人突破
- (2) カーニバル社によるキューバへの新規クルーズ航路の発表
- (3) 憲法改正に係る国民諮問終了
- (4) 故フィデル・カストロ国家評議会議長を偲ぶ会

2 外交

- (1) ディアスカネル国家評議会議長のロシア訪問
- (2) ディアスカネル国家評議会議長の北朝鮮訪問
- (3) ディアスカネル国家評議会議長の中国訪問
- (4) ディアスカネル国家評議会議長のベトナム訪問
- (5) ディアスカネル国家評議会議長のラオス訪問
- (6) ディアスカネル国家評議会議長の英国訪問
- (7) 米国によるキューバ制裁リストの更新
- (8) 対ブラジル医療協力からの撤退
- (9) ロドリゲス外務大臣のグアテマラ訪問
- (10) サンチェス・スペイン首相の来訪
- (11) 金永南北朝鮮最高人民会議常任委員長の来訪

【本文】

1 内政

- (1) キューバへの外国人渡航客400万人突破

10日、観光省はキューバへの外国人渡航客が400万人を突破したと発表した。これは昨年より4日遅い達成ではあるものの、年末に向けて観光客の増加が見込まれており、昨年の渡航客数を上回る見込みと発表された。

- (2) カーニバル社によるキューバへの新規クルーズ航路の発表

13日、米国カーニバル社は、2020年にニューヨーク（ニューヨーク州）、ノーフォーク（バージニア州）及びプエルト・カニャベラル（フロリダ州）からキューバを含む新規クルーズ航路を開始する旨発表した。

- (3) 憲法改正に係る国民諮問終了

15日、8月13日から行われていた憲法草案テキストに関する国民諮問が予定通り終

了した。今後、同諮問を踏まえた最終草案が草案作成委員会により作成され、人民権力全国議会による承認の後、国民投票に付されることとなる。

(4) 故フィデル・カストロ国家評議会議長を偲ぶ会

24日夜、ミゲル・ディアスカネル国家評議会兼閣僚評議会議長は、ホセ・マチャード共産党第二書記とともに、ハバナ大学で行われた故フィデル・カストロ国家評議会議長を偲ぶ会に出席した。同会には、その他の国家評議会及び閣僚評議会メンバーも出席した。

同日、サンティアゴ・デ・クーバでも同様の会が開催され、ベアトリス・ジョンソン国家評議会副議長兼サンティアゴ・デ・クーバ県議会議長及びラサロ・エスポイト共産党同県第一書記が出席した。

2 外交

(1) ディアスカネル国家評議会議長のロシア訪問

1日から3日、ディアスカネル国家評議会議長はロシアを訪問した。同議長は、ロシア滞在中、プーチン大統領、メドヴェージェフ首相及びキリル総主教と会談し、キューバの経済社会発展において重要な役割を果たしてきた企業及び金融機関代表と会合した。

首脳会談において、ディアスカネル議長は、キューバとロシアの関係は国民と友情を優先にする大国と小さな島国の繋がりを示すモデルであると評価し、また国際社会におけるロシアの立場及び紛争解決への支援におけるロシアの果たしている役割の重要性を強調した。プーチン大統領は、昨年は二国間の貿易が17%増加したことを強調した。両首脳は、貿易を増加させ投資分野における協力を拡大させるための具体的な方法を検討していくと述べ、エネルギー、産業、製薬、キューバの鉄道網近代化を含む運輸分野における経験に言及した。「我々は、キューバにおいて様々な分野で高度な能力を有する専門家育成支援の準備がある。」とプーチン大統領は述べた。また、共同宣言への署名後、ディアスカネル議長はカスペルスキー研究所を往訪し、発電所システムのサイバーセキュリティに対する攻撃シミュレーションを視察した。

今次訪問には、カブリサス閣僚評議会副議長、ロドリゲス外務大臣、ペルドモ情報通信大臣、ロペス産業大臣、ガルシア・エネルギー・鉱業大臣、シエラ外務次官、ロドリゲス運輸第一次官、ロサダ外務省二国間総局長等が同行した。

(2) ディアスカネル国家評議会議長の北朝鮮訪問

4日、ディアスカネル国家評議会議長は、平壤国際空港において金正恩國務委員長に迎えられた。その後、両首脳は会談を実施し、キューバ革命の指導者であるフィデル・カストロと北朝鮮の偉大な指導者である金日成の間の友情を支えとする歴史的な性格を持つ両国の関係が素晴らしい状態にあることを確認した。4日夜、両首脳は歓迎夕食会に出席し、キューバ文化の代表的且つ象徴的な歌である「グアンタナメラ」や「7月26日賛歌」が

披露された。

5日、ディアスカネル議長は、指導者金日成及び金正日の巨大な像が立つ錦繡山太陽宮殿を訪問し、献花した。その後、ディアスカネル議長は、万寿台議事堂にて、金永南最高人民会議常任委員長と会談した。会談において、両国民、党及び政府間の友好と連帯を強化する不変の立場を確認した。同様に、共通関心事項について意見交換し、金永南が不滅と評する、二国間関係を拡大継続していくことで一致した。同会談には、カブリサス閣僚評議会副議長、ペルドモ情報通信大臣、ガルシア・エネルギー・鉱業大臣、シエラ外務次官及びアイセ駐北朝鮮大使が同席した。また、ディアスカネル議長は朴奉珠内閣総理とともに、金日成大学を訪問したほか、万景台革命学院も訪問した。さらに、ディアスカネル議長は、大規模演舞の舞台を鑑賞した。

今次訪問には、カブリサス閣僚評議会副議長、ロドリゲス外務大臣、ペルドモ情報通信大臣、ロペス産業大臣、ガルシア・エネルギー・鉱業大臣、シエラ外務次官、ロドリゲス運輸第一次官、ロサダ外務省二国間総局長等が同行した。

(3) ディアスカネル国家評議会議長の中国訪問

6日から8日、ディアスカネル国家評議会議長は中国を訪問した。同議長は、中国滞在中、習近平国家主席、李克強総理、栗戦書全人代常務委員長、汪洋中国人民政治協商会議（CPPCC）主席と会談した。

首脳会談後、両国間で、複数の文書への署名が行われた。同文書の中では、キューバの生産能力と外国投資の向上に貢献する一帯一路イニシアチブの枠組みにおける協力のための覚書が特筆される。これらの合意書は、経済及び技術協力、再生可能エネルギーと観光分野のための建設機材の調達プロジェクト等を含む。

ディアスカネル議長は、中国が初めて実施した130国以上及び3,000以上の企業が参加する「中国輸入国際博覧会2018」を訪れ、キューバ・パビリオンを訪問した。同パビリオンではバイオテクノロジー及び医薬品、蜂蜜、葉巻、ラム酒やコーヒーを展示すると同時に農業、観光、文化、産業、エネルギー及び鉱業等の分野の可能性を促進させた。

今次訪問には、カブリサス閣僚評議会副議長、ロドリゲス外務大臣、ペルドモ情報通信大臣、ロペス産業大臣、ガルシア・エネルギー・鉱業大臣、シエラ外務次官、ロドリゲス運輸第一次官、ロサダ外務省二国間総局長等が同行した。

(4) ディアスカネル国家評議会議長のベトナム訪問

8日から10日、ディアスカネル国家評議会議長はベトナムを訪問した。同議長は、ベトナム滞在中、グエン・フー・チョン書記長、グエン・スアン・フック首相及びグエン・ティ・クム・ガン国会議長らと会談した。

グエン・フー・チョン書記長との会談では、ベトナムとキューバの友好協力関係強化へ

の貢献を称えられ、ディアスカネル議長はホーチミン勲章の授与された際、「自分はベトナム国民の英雄的な偉業を聞いて育った世代である」と強調した。

また、ディアスカネル議長は、キューバに事務所を置くベトナムの企業同席の下、ベトナム・キューバ友好連盟メンバーと意見交換した。

さらに、ディアスカネル議長は、キューバが良好な政治関係を維持しており、またキューバに進出するベトナムの重要な企業のあるホーチミン市を訪問し、両国政府は新たな二国間通商協定に署名した。ディアスカネル議長はサイゴン・ハイテク・パークを訪問し、同パークの使命と基本的課題について説明を受けた。また、ホーチミンでは、今ではベトナム国民の侵略者に打ち勝つ抵抗力と戦略的能力を見ることが驚くべき空間となっているクチトンネルを訪れた。

ディアスカネル議長は、ベトナム公式訪問の最後の行事として、Nguyen Thien Nhan ベトナム共産党県書記官及び Nguyen Thanh Phong ホーチミン市人民委員会委員長と会談した。会談において、両国の国民、党及び国家間に存在する友好の歴史的な絆の強化継続の意思が明らかにされた。

今次訪問には、カブリサス閣僚評議会副議長、ロドリゲス外務大臣、ペルドモ情報通信大臣、ロペス産業大臣、ガルシア・エネルギー・鉱業大臣、シエラ外務次官、ロドリゲス運輸第一次官、ロサダ外務省二国間総局長等が同行した。

(5) ディアスカネル国家評議会議長のラオス訪問

10日から11日、ディアスカネル国家評議会議長はラオスを訪問した。キューバ国家評議会議長による史上初の訪問となったラオスでは、ヴォーラチット国家主席と会談を行った。また、トンルン首相及びヤートトウー国会議長ともそれぞれ会談を行った。両者はディアスカネル議長を歓迎し、ラオスへの2度目の訪問に謝意を表明した。会談において、両国の歴史、党及び国家間の素晴らしい関係、長きにわたる友情について話された。

今次訪問には、カブリサス閣僚評議会副議長、ロドリゲス外務大臣、ペルドモ情報通信大臣、ロペス産業大臣、ガルシア・エネルギー・鉱業大臣、シエラ外務次官、ロドリゲス運輸第一次官、ロサダ外務省二国間総局長等が同行した。

(6) ディアスカネル国家評議会議長の英国訪問

12日、ディアスカネル国家評議会議長は、アジア歴訪の後にロンドンを訪問した。ディアスカネル議長は、2016年にキューバを訪問したフィリップ・ハモンド英財務大臣と会合した。また、アンジェラ・スミス議員及びキューバのための超党派グループが歓迎レセプションを開催し、この機会に米国の対キューバ制裁に反対する連帯と五人の英雄の解放への支援に謝意が表明された。さらに、ディアスカネル議長はコービン労働党党首とも会合し、共通関心事項について意見交換した。

(7) 米国によるキューバ制裁リストの更新

14日、米務省は、キューバ軍事・諜報・治安部隊に対する資金流入を防ぐため、軍事・諜報・治安部隊の配下もしくはこれらのために活動している者を定めた「キューバ制裁リスト」(Cuba Restricted List)を更新した。同リストでは、キューバ軍が保有する16のホテルを含む26の組織が追加され、また、既に掲載されていた5つの組織の名前を現状に併せて変更されている。更新後のリストの発効日は15日。

(8) 対ブラジル医療協力からの撤退

14日、保健省は、2013年の創立当初から汎米保健機構(PAHO)を通じて参加してきたブラジルにおける「より多くの医師計画」から撤退することを発表した。これは、ボルソナーロ次期大統領が、キューバ人医師の能力に疑問を呈し、キューバ人医師によるブラジルの医師免許の取得及び個人契約を義務づけるなど、PAHOとキューバの合意事項を遵守しないと発表したことによるものである。これまで2万人以上のキューバ人医師が同計画に参加し、3,600以上の市町村で延べ1億1,335万9千人の患者を診察してきており、700以上の市町村では史上初めて医師を受け入れることとなった。

(9) ロドリゲス外務大臣のグアテマラ訪問

15日、ロドリゲス外務大臣は、第26回イペロアメリカ・サミットに出席するため、グアテマラ・アンティグア市を訪問した。同サミットでは、「グアテマラ宣言」が採択されたほか、米国による対キューバ経済制裁終了の必要性に関する特別コミュニケも発表された。

(10) サンチェス・スペイン首相の来訪

22日、ディアスカネル国家評議会兼閣僚評議会議長は、キューバ公式訪問中のサンチェス・スペイン首相と会談した。会談において両者は、両国国民を結ぶ歴史的な絆を基礎とする二国間関係の良好な状態について意見交換し、経済通商、文化、科学、教育、協力等の分野の強化への関心で一致した。また、国際場裡のアジェンダについても意見交換した。会談には、スペイン側からボレル外務・EU・協力大臣、マロト産業・通商・観光大臣ほか、キューバ側からロドリゲス外務大臣、マレロ観光大臣、カリカルテ外国貿易・外国投資大臣代行、シエラ外務次官ほか、それぞれ同席した。なお、今回の訪問は、1986年のフェリペ・ゴンサレス・スペイン首相(当時)の訪問以来の訪問であった。

また、キューバとスペインの間で、二国間協議設立のための覚書及びキューバ文化省とスペイン外務・EU・協力省間の文化協力に係る覚書の2つの文書への署名が行われた。

23日、ロドリゲス外務大臣は、サンチェス首相に同行してキューバを訪問中のボレル外務・EU・協力大臣と会談した。両者は二国間関係の進展や、経済通商、文化、科学、教育、協力等の共通関心分野において強化する可能性について協議したほか、国際情勢に

についても意見交換した。また、ロドリゲス外務大臣は、米国による対キューバ経済制裁解除に賛成であるスペインの立場及び尊重、平等、相互性に基づいたEU-キューバ関係の新たな枠組み設立に於けるスペインの役割を評価した。

(11) 金永南北朝鮮最高人民会議常任委員長の来訪

28日、金永南北朝鮮最高人民会議常任委員長は公式訪問のためキューバに到着した。

29日、ディアスカネル国家評議会議長はキューバを公式訪問中の金永南委員長の表敬を受けた。会談において、両者は二国間関係の素晴らしい状態及び発展の見通しについて意見交換し、ハイレベルでの政治対話を維持、拡大させる重要性で一致した。ディアスカネル議長は先般の訪朝に満足の意を示しつつ回顧し、金正恩国务委員長へのメッセージを伝達した。会談には、北朝鮮側から Pak Tae Song 共産党中央委員会副委員長、Ma Chol Su 駐キューバ大使、Ho Yong Bok 外務副大臣等、キューバ側はロドリゲス共産党中央委員会政治局員兼外務大臣、シエラ外務次官、ロサダ外務省二国間総局長他同省職員及び共産党中央委員会国際関係局職員が、それぞれ同席した。

また、ディアスカネル議長表敬に先立ち、金永南委員長はバルデス・メサ共産党中央委員会政治局員兼国家評議会第一副議長とも会談した。

3 要人往来

(1) 来訪

サンチェス・スペイン首相

金永南北朝鮮最高人民会議常任委員長

(2) 往訪

ディアスカネル国家評議会兼閣僚評議会議長のロシア、北朝鮮、中国、ベトナム、ラオス、英国歴訪

ロドリゲス外務大臣のグアテマラ訪問（第26回イベロアメリカ・サミット出席）